

3 第19回東北、北海道地区通信教育研究協議会

本年度は本県が主催となって標記協議会を開催し、参加者の活発な意見、実情、文部省からの指導を受けて有意義に日程を終了した。

(1) 日 時 和和39年9月8日～9日 2日間

(2) 場 所 会津若松市 会津高校通信教育部

(3) 参集者 東北各県 指導主事，校長，教諭約50名

(4) 協 議

① 通信教育運営上の諸問題

ア 教育課題，履習期間，レポート等の月一步調

イ 教職員の適正配置

ウ 基本的事務内容について

② 普通科の外職学科の設置について

③ 職業科目の実験実習について

④ 新，旧教育課程の切替えについて

⑤ 学習指導準上の諸問題

ア 専用教室の使い方について

イ 一科目あたり面接指導の最低時数の決定

ウ 規制学習と個人学習との組み合わせについて

エ 増科単位の指導について

オ 特別教育活動の効果的運営について

カ 教材生徒購入方法について

(5) 文部省に対する質問

① 通信制生徒に対する身体検査はどこまで要求されるか。

② 教科研究会を文部省で開催できないか

③ 新教育課程全面切り替えの時期について

④ 出席日数，面接時間数の標準をどう考えているか。

⑤ 汽車，バス運賃の割引きについて見通しはどうか

(6) 講 演 文部省 菱村 幸彦氏

① 通信教育の現状について

② 広域通信教育について

③ 技能施設との連携について 具体的事例にもとづき詳細なる指導講演があった。